

九州地区におけるK G Kと福音主義神学会の起源

筑紫野二日市キリスト教会 協力牧師 山中 猛 士

(2012年4月23日(月)福音主義神学会西部部会九州地区集会にて)

1. 九州地区K G Kの起源

1973年秋、九州地区におけるK G Kの活動は、一人のクリスチャン学生の信仰から1973年秋に大分大学に起こった。

大分大学聖書研究会(聖書を学ぼう、友人を導こう)が始まった。(大分大4年 長尾優子)

1974年夏、大分大学の学生5人が関西地区K G K夏期学校に参加。

熊本大学にオリブ会が、宮崎大学にグレープ会(初めはY M C A)が結成された。

1975年春、大分、熊本、宮崎大学の学生が中四国地区K G K春期学校に参加。

(以上、1975年当時熊大4年生、松岡義樹)

1975年夏、第一回九州地区K G K夏期学校 1975年8月20日(水)～23日(土)、於阿蘇Y M C A西山荘

講師：財部武臣(延岡愛宕キリスト教会牧師)、荒瀬昇(シオン山バプテスト教会牧師)、

片岡伸光(K G K主事)

1976年夏、第二回九州地区K G K夏期学校 1976年8月11日(水)～14日(土)、於大分霊山青年の家(70名)

講師：加来国生(佐賀キリスト教会牧師)、山口昇(共立女子聖書学院院長)、

P. デルクセン(大分メノナイトキリスト教会宣教師)、片岡伸光(K G K主事)

2. 九州における福音主義神学会の起源(最初から今日に至るまで、K G Kと密接な関わりがある)

*福音主義聖書神学講座

1980年2月11日(月)(休日) 於日本聖公会九州教区センター(福岡市中央区草香江2-9-22)

講師：服部嘉明(大阪基督教短期大学教授、神学科長)(この講演会は松岡義樹君が山中に働きかけた)

講演「喪失の回復 — 人間の大切なもの」テキスト：マタイ20：1～16)

聖書講演「聖書思想の挑戦 — イスラエルの民の生き様」テキスト：出エジプト13：1＝16

*日本福音主義神学会西部部会九州集会

1982年1月18日(月) 於折尾女子経済短期大学

A. 14:00～15:30 研究講演 服部嘉明「旧約聖書と説教をめぐって」

B. 15:30～16:30 懇談と交わり 鍋谷堯爾「日本福音主義神学会の活動について説明」

C. 19:00～20:30 一般公開講演会 鍋谷堯爾「旧約聖書と現代」

*第一回日本福音主義神学会西部部会九州地区研究発表・講演会

1982年11月8日(月) 於折尾女子経済短期大学

10:00 受付

10:30 開会礼拝 山中猛士(佐賀教会主事)

11:00 研究発表 1. 窪寺俊之「死に行く人々への牧会的配慮」

2. 東條隆進「福音と日本の近代化」

3. 山中猛士「英国中世後期からエリザベス朝にかけての悔い改めの推移」

12:30 昼食と交わり

増田 祈「韓国教会訪問報告」

14:00 講演と質疑：内田和彦「聖書の無謬性について」

16:00 閉会礼拝 末永 昶(春日原バプテスト教会牧師)